



可視化だけで終わらせない位置情報分析ソリューション ～デジタル物流で切り拓く儲かる未来～

2025年7月11日

LocationMind株式会社

LocationMindのご紹介

Company Profile

会社名 LocationMind株式会社

設立 2019年2月

従業員 約80名

資金調達 総額49億円
(シリーズB)



桐谷直毅 CEO

大学発スタートアップ



Csis 東京大学
空間情報科学
研究センター



柴崎亮介 CTO

主要顧客



空間情報AI

ヒトの活動、モノの動きの分析、人流SaaS



位置情報セキュリティ

人工衛星を使った位置情報のセキュリティ



We Help Your When, Where And Why.

わたしたちは**位置情報**をはじめとした地理空間情報を活用して
人やモノが「いつ、どこで、なぜ動くのか？」を追求しています。

そして、地理空間情報を活用して、
多様性にあふれる社会の課題の解決を目指しています。

主なビジネスモデル

4

データパートナー

データを供給したい企業
データを使い切れていない企業

- 使いにくいニッチなデータ
(位置情報など)



- 分析リソースが不足



データの加工・
統合・分析

クライアント

データを活用して洞察を得たい
企業や自治体

- 専門知識を活用
- 競争力の強化
- 市場開拓
- 法的・倫理リスク回避
- リソース最適化

サービス領域: 複雑で正確な分析が得意

5

戦略領域

オペレーション領域

コンサルティング



位置情報の活用戦略やアクションプランを策定。コンサルタントとデータサイエンティストが貴社DXを支援

分析レポート

PoC支援



貴社データを含む位置情報活用を、検証ステップの企画から実行まで包括的に支援

PoC計画立案 実行支援 等

データサービス



位置情報ビッグデータをご希望の条件で集計・加工し、意思決定を支援する高付加価値データを作成

ニーズ別集計データ

ソフトウェアサービス



複数のデータソースを組み合わせた、より具体的な集計、推計、予測をSaaS形式で提供

ダッシュボードサービス
(LocationMind xPop™)

よくご相談頂くケース

稼働情報を把握するためには、ドライバーの正確な情報入力が必要で手間がかかる

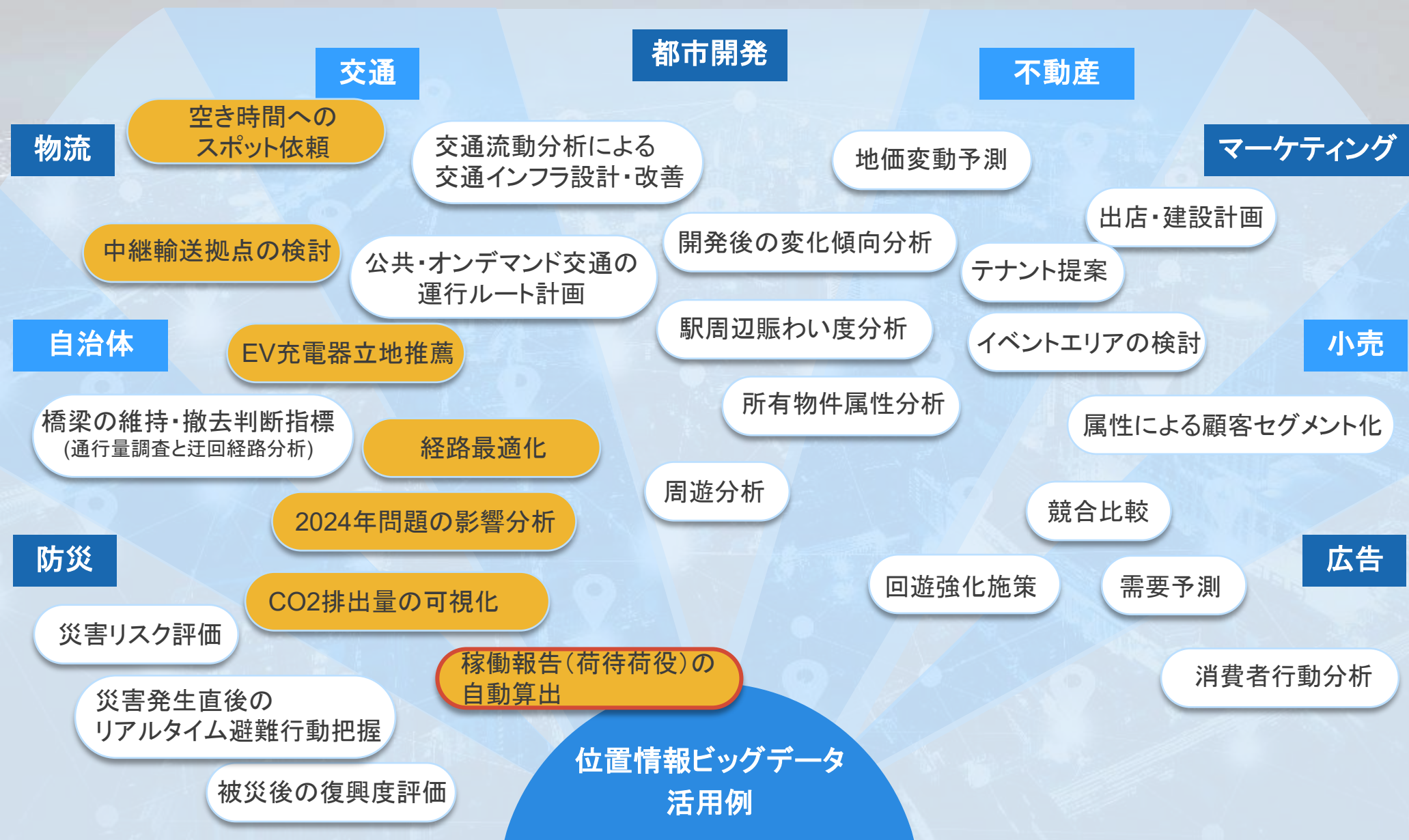
過去GPSデータを使ったルート最適化分析を試してみたが、うまくいかなかった。原因もよくわからない。

発注データやバス予約情報などユーザーの様々なデータと位置情報を組み合わせた、共同配送のための分析を試してみたい

お気軽にご相談ください

位置情報データ活用例

7



事例：荷待荷役の把握

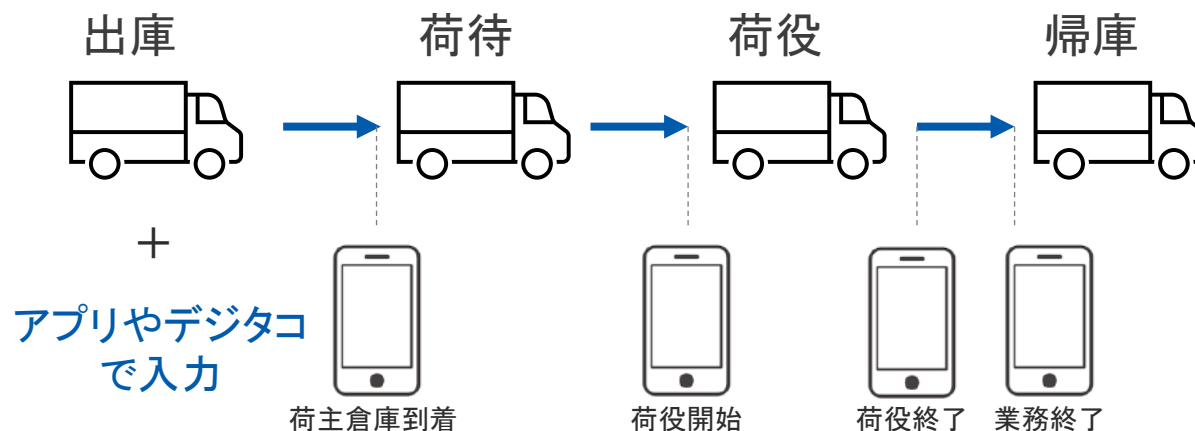
背景

2025年4月1日に物流改正法が施行

荷主と物流事業者は**荷待ち・荷役時間**の短縮について**努力義務**が課せられた

正しい手のためには「**正確な荷待ち・荷役時間**」の把握が重要

既存の 解決策



ITリテラシーや作業負担増で追加作業導入の
ハードルが高い

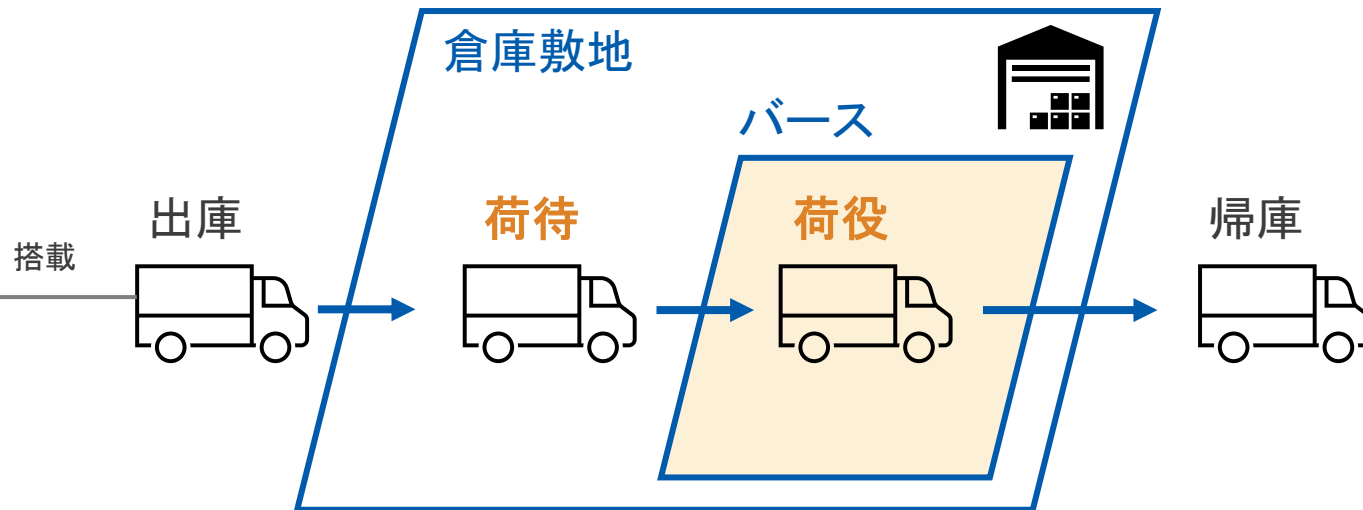
LocationMindの提案

提案手法：

- ・「位置情報」と「登録地点」から「荷待ち」「荷役」を自動分類
- ・ドライバーや現場の負担ゼロ
- ・客観的なエビデンスとして活用可能



GPS受信機
・デジタコ
・ドラレコ
・シガーソケット型GPS
など



荷待荷役の把握：自動算出のハードル



- ・ バースなど屋根や高い建物に囲まれていると、GPSデータは「精度」が悪くなる
- ・ 適切な「設定・前処理」をしないと、「正確な分析結果」は得られない



処理前

マップマッチング

停止判定



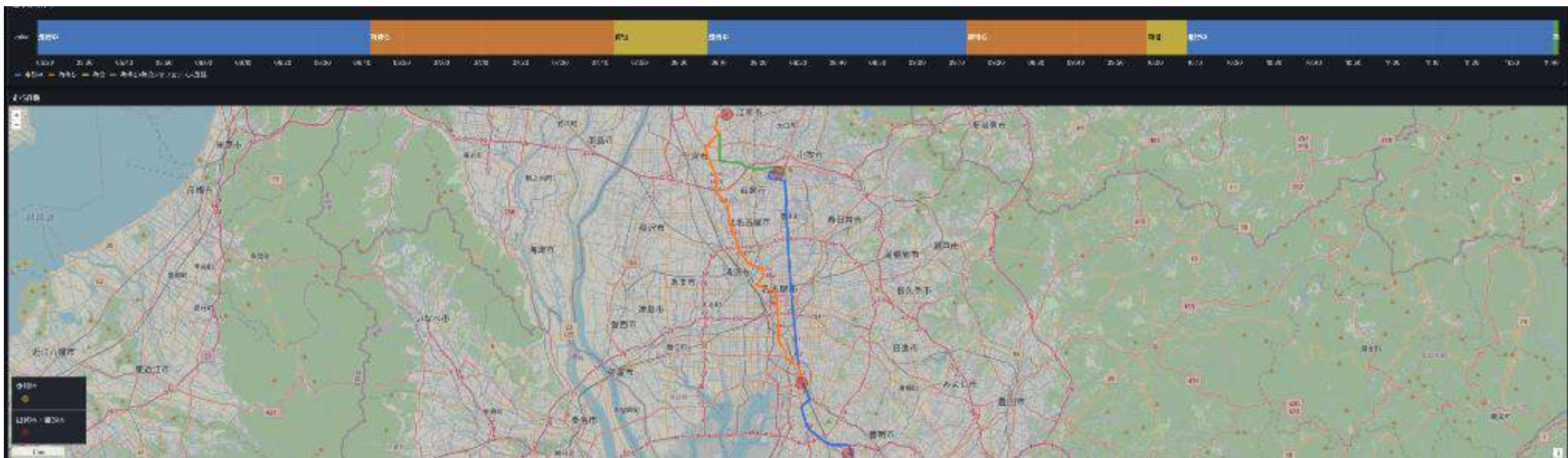
データ
クリーニング

ジオフェンスの
最適化



処理後

荷待荷役の把握：活用例



活用例：

- A社：業務日報の項目自動生成により事務工数を●円削減
- B社：公平なエビデンスをもとに荷主と交渉、改善策を実行しコスト●円改善へ

実証実験

- TDBC WG09でセイリョウライン様と実証実験を実施
- GPS受信機から取得した位置情報と他データを掛け合わせた分析の有用性を実証
他連携パートナー様も募集中です



カーボンクレジット(Jクレジット)に準拠した
CO2排出量計算ができる受信機を開発中
→可視化、改善、最適化によるCO2排出量
の差分からクレジットを創出

この開発(の一部)は東京都の「ゼロエミッション東京の実現等に向けたイノベーション促進事業」の補助金を受けて取り組んでいるものです。

まとめ

- 正確な現状把握(可視化)をしないと、適切なアクションにつながらない
- 自動可視化は、業務効率化に留まらず、コスト削減交渉等への客観的エビデンスとして活用可能
- LocationMindは、データの収集・前処理からAI解析、ダッシュボード提供、改善施策の実行支援まで、統合的に伴走



ご清聴ありがとうございました
お気軽にご相談ください！

Thank you

機器のトライアル/導入コンサルティング受付中
お問い合わせください！

<https://locationmind.com/#contact-us>

